

一般財団法人 有本積善社 第 58 回番組審議会議事概要

- 1 開催年月日：令和 5 年 12 月 21 日（木）16：00～17：00
- 2 開催場所：京都府舞鶴市字円満寺 158-6 西市民プラザ 2 階 市民活動団体活動室
- 3 委員の出席：
委員総数： 7 名
出席委員数： 4 名（メールコメント含む）
出席委員の氏名： 山内茂樹、山下美晴、水嶋純作、楠崇智
欠席委員の氏名： 尾関善之、今安博和、松井恭子、
放送事業者側出席者名： ジェネラルマネージャー 時岡浩二
技術チーフ 上田秀篤
制作チーフ 奥野あかり

4 議題

(1) 報告事項

- ① 10/12～13（木～金）に城南中学校 2 年生 3 名、11/9～10（木～金）に城北中学校 2 年生 1 名の職場体験を受け入れた。それぞれ、FM まいづるの放送が出るまでの系統や仕事の内容の説明、ニュースの読み方の実習、10 時と 15 時の生放送への出演を体験してもらった。
- ② 10/21（土）14:30～14:59、ショッピングセンターらぼーるからの最終生放送を行った。らぼーるには開局年の 2016 年 6 月に「サテライトスタジオ」を設置し週末に生放送を行い、2022 年 5 月からは「こどもスタジオ」に変更して不定期に隣接のセントラルコートでのイベントの公開収録を行ったり、DJ 体験ブースを提供していたが、今般、撤去することになった。
- ③ 10/29（日）、令和 5 年度舞鶴総合防災訓練の特別番組を以下のとおり放送した。
 - ・ 8:00～8:17 市役所危機管理室から防災無線割込（防災ラジオ）とスタジオからの訓練放送
 - ・ 9:00～9:49 海上自衛隊教育隊会場から生中継
- ④ 11/10（金）午後に、JCBA 日本コミュニティ放送協会近畿地区協議会主催の放送賞（番組コンテスト）審査会・表彰式が舞鶴グランドホテルで開催され、近畿地区 27 局のうち 22 局が参加した。FM まいづるは FM 伊丹とともに共同幹事を務めた。また、FM まいづるがエントリーした以下の 3 つの番組が受賞し、11/14 付の舞鶴市民新聞 1 面に掲載された。
 - (ア) 【特別番組部門】最優秀賞
舞鶴市立和田中学校 3 年 MGC 制作「五老ヶ岳スイーツ物語」（販売報告編） 本年 2/23 放送
 - (イ) 【放送活動部門】最優秀賞
令和 5 年舞鶴市長選挙 投票率向上・選挙啓発活動（若者編）
（提出音源：特別番組「10 代・20 代 舞鶴未来対談」VOL.5 特別篇～公開討論会（動画配信）を視聴した 18 歳、20 歳の 7 人が立候補予定者の人物像を分析） 本年 1/28 放送
 - (ウ) 【情報・教養部門】優秀賞
イブニングまいづる 530 内「ウクライナ情勢コーナー」昨年 4/22 放送
- ⑤ 11/11（土）14:00～14:55、トヨタカローラ京都舞鶴店移転 1 周年を記念して、公文名大將軍の同店から公開生放送を行った。
- ⑥ 12/2（土）に赤れんがパークで行われた「環境フェスタ」の模様を、14:00～14:30 のななこウイークエンドプラスの枠で生中継リポートした。
- ⑦ 12/16（土）18:00～20:00 に 12 月から木曜日の「晴れのち 775」番組提供してくださっている棧橋カフェ様の出張ディナー/バイオリン・ピアノ生演奏を五老ヶ岳カフェななこで行っ

た。お客様へのインタビューを12/21（木）の同番組で放送した。

- ⑧ 年内の生放送は12/28（木）まで、12/29（金）～1/3（水）は収録で年末年始特別番組、生放送開始は1/4（木）からの予定。

(2) 番組審議：

2023.7.20 12:00～12:49 晴れのち775（パーソナリティ H.A.：デビュー後2回目）

5 議事の概要

- ① 上記（1）項の報告内容を審議委員に説明。
- ② 上記（2）項の審議番組に対する意見を審議委員各位から聴取。

6 審議内容

【審議番組に対する委員の主な意見】

- ① アナウンスは落ち着いていて特に間違いもなかったようで良い。「お知らせ」は内容にコメントや感想などを付け加えると色がつくと思う。
- ② 2回目としてはすごく良かった。人柄がにじみ出ている和むような感じ。放送準備に随分時間をかけている印象だった。取り上げた内容に京丹後市・網野町の話しがあったが、舞鶴周辺の高浜町～京丹後まで取り上げることができるのはFMまいづるの魅力でもある。
- ③ デビュー後2回目ということもあり迫り部分もあったが、一生懸命な様子が伝わり、好感が持てた。回を重ねればよくなるだろう。
- ④ ニュースの部分などテンポが速くなってしまい、言い間違いなどにつながっているのではないかと感じた。後半の自身の言葉で話される部分のように、ゆったり落ち着いて伝えられるように練習すると、聞きやすく言い間違いも少なくなると思う。
- ⑤ ニュースなど読んでいる声のボリュームに比べ、背景のバックミュージックの音量が大きいと感じる部分があった。音量設定に配慮されるとよい。
- ⑥ 高野山へのバスツアーに参加した話しなど、自分のことを話すときは滑舌や声もはっきりしていて良かった。ニュースの時は難しい言葉もあり緊張していて、聴いている人も肩がこりそうな感じ。間・区切りを適度に取り、短いセンテンスにできればリズムが出て聴きやすくなるのではと思う。
- ⑦ 個人として「看取り士」として活動しておられると聞いているが、今後、番組のなかで活動の内容などを織り交ぜれば深見が出てくるだろう。

【その他の番組に関する意見】

ラジオを聞くのは車の中が多い。夕刻帰宅のゴールデンタイムの番組で、

- ・7月に放送された小学校での環境学習の番組（騒音で聞こえにくい教室での録音ということもあったが）
- ・夏の夜の市でのインタビュー番組

などは1週間に3度聴いた。ほぼ同じ時間に帰宅の車に乗ってラジオをかけると毎日同じ内容の再放送であった。曜日によって時間帯を替えるとか、もっと早い番組更新が必要である。同じ番組なら聴取者にチャンネルを替えられてしまう。

7 審議機関の答申又は改善意見に対してとった措置及びその年月日

当審議会が出た意見を局内会議で議論した。上記のような意見を、担当パーソナリティに伝えるとともに番組編成・構成に生かしていくこととした。（令和5年12月28日）

8 審議機関の答申又は意見の概要を公表した場合におけるその公表の内容、方法及び年月日

- ① 令和5年12月28日 この審議会議事概要を演奏所事務所に備置き、閲覧できるようにした。
- ② 令和5年12月28日 この審議会議事概要をホームページに掲載した。

9 その他の参考事項

なし

以上